



今月から部会の土曜の作業を、諸事情から、毎月3回を2回程度にしては、と

の方向で進めてきましたが、結局、多岐にわたった作業が2回では間に合わず、3日・10日・17日の3回出て作業を行いました。参加人数17名。

主な作業は、倉庫の材（古い物）の処分、仕分け、整理を行いました。また、今後の予定材の収集、加工など2月中に片付けておきたい仕事が結構たくさんありました。

クラフト部会の主なメンバーは、私をはじめご老体の人が多く、冬場の野外での作業ですので風が強くて寒くて作業がしんどいです。しかし催事に間に合わせようと皆んなで頑

張っています。

来月は、湯来町で材料採取もあるようです。これからも、男女問わず子供も大人も興味津々で楽しく作れるような木工クラフトを考えています。何かいいアイデアがあれば教えてください。また、是非クラフト部会にも参加して下さい。待っています。



作品設計図を前に思案中の富安さん



電動カンナの操作指導中。本廣さんと恵木さん(手前)



細かい部材作成中の原晶さん



図書館で見つけたこの一冊。「林業をもっと自由に！ 柔軟な発想で、新たな林業を作る」ことをげ、若い仲間が東京都の檜原村で創業。『東京チェーンソー』を立ち上げました。この本は、子どもコーナーにありました。未来にむけての子ども達へのメッセージです。山での一連の仕事がよくわかり、森に関わる我々にとって大変興味を注がれる本かと思います。『東京チェーンソー』のHPには、クラフトのヒントも盛沢山です。読後、林業って素敵だなと思われました。《自然大好き大きなお世話人》

